

事業報告

令和5年度研究会報告

法学研究所

憲法・行政法研究会

1、2023年6月22日（木）16時20分

1、本館 171講堂

1、テーマ及び報告者

ドイツにおける「芸術」の自由～「芸術」概念をめぐって

日本大学大学院法学研究科博士後期課程1年 藤田 蘭丸

刑事法研究会

（第1回例会）

1、2023年3月18日（土）16時30分

1、2号館 243講堂

1、テーマ及び報告者

措置入院制度に関する令和4年12月「精神保健福祉法の一部改正」を踏まえた検討

本学部特任教授 尾田 清貴

（第2回例会）

1、2023年5月27日（土）16時30分

1、10号館 1051講堂

1、テーマ及び報告者

DNA型採取行為と捜査—東京高判平成28年8月23日を素材として—

洗足こども短期大学非常勤講師 外塚 果林

（第3回例会）

1、2023年6月17日（土）16時30分

1、10号館 1051講堂

1、テーマ及び報告者

刑法における「急迫」と盗犯等防止法1条1項における「現在」について

日本大学大学院法学研究科公法学専攻博士後期課程 小林 侑介

(第4回例会)

1、2023年9月16日(土) 16時30分

1、10号館 1062講堂

1、テーマ及び報告者

「輸送安全を担う企業トップの過失犯—軽井沢バス転落事件—」長野地裁 令和5年6月8日

日本大学法学部元教授・弁護士 船山 泰範

(第5回例会)

1、2023年10月21日(土) 16時30分

1、10号館 1062講堂

1、テーマ及び報告者

過失運転致死傷アルコール等影響発覚免脱罪の性格及び「免れる」目的の意義について—東京高判令和3年7月7日 LEX/DB25590403を素材に—

本学部専任講師 三隅 諒

(第6回例会)

1、2023年11月18日(土) 16時30分

1、10号館 1062講堂

1、テーマ及び報告者

死亡後間もないえい児の死体を隠匿した行為が刑法190条にいう「遺棄」に当たらないとされた事例(最判令和5年3月24日刑集77巻3号41頁)

本学部専任講師 三代川邦夫

民事法研究会

(第1回例会)

1、2023年10月6日(金) 16時20分

1、本館 第一会議室

1、テーマ及び報告者

デジタル製品に関する契約 (Verträge über digitale Produkte)

Friedrich-Schiller-Universität Jena, Rechtswissenschaftliche Fakultät, Professor
Volker Michael Jänich

商事法研究会

(第1回例会)

1、2023年4月15日(土)14時00分

1、本館 141講堂

1、テーマ及び報告者

国際航空旅客運送において受託手荷物の延着を認めた事例

(東京地判令和4年4月15日(令和2年(ワ)第14588号)LEX/DB25605255)

関西学院大学法学部准教授 松田 真治

1、テーマ及び報告者

退任慰労金減額の取締役会決議に関する議長の不法行為責任(テレビ宮崎役員退任慰労金減額事件)(福岡高判令和3年7月6日金判1657号35頁)

帝京大学法学部法律学科 講師 品川 仁美

(第2回例会)

1、2023年5月27日(土)14時00分

1、2号館 282A講堂

1、テーマ及び報告者

レッカー搬送契約に基づく搬送費用が商法512条にいう相当な報酬とされた事例(堺簡判令和3年1月14日金判1656号46頁)

高岡法科大学法学部専任講師 王 学士

1、テーマ及び報告者

会社の『危機時期』における取締役の行為規範

日本大学大学院法学研究科私法学専攻博士後期課程 埴原 啓正

(第3回例会)

1、2023年7月15日(土)14時00分

1、2号館 282A講堂

1、テーマ及び報告者

「実質的競業関係」の拒絶事由に該当するとして会計帳簿閲覧・謄写請求が退けられた事例(東京地判令和2年3月4日(平30(ワ)1064号)2020WLJPCA03048007)

近畿大学経営学部会計学科准教授 千手 嵩史

1、テーマ及び報告者

会社法341条は株主総会の決議につき定足数に頭数要件を定款の定めにより設けることを認めていないとした事例(東京高判令和4年10月31日金判1664号28頁)

本学部教授 松嶋 隆弘

(第4回例会)

1、2023年7月21日(金)18時00分

1、2号館 283A 講堂

1、テーマ及び報告者

会社法316条2項に基づく調査者について

神田外語大学非常勤講師 堀野 裕子

(第5回例会)

1、2023年10月28日(土)14時00分

1、10号館 1032講堂

1、テーマ及び報告者

示談契約の不履行に基づく「損害賠償の範囲」と弁護士報酬(東京地判令和4年5月24日D1-Law29071082)

山形大学人文社会学部講師 森 勇斗

1、テーマ及び報告者

株式会社の株式相続と登記

本学部教授 大久保拓也

(第6回例会)

1、2023年11月10日(金)17時00分

1、2号館 242講堂

1、テーマ及び報告者

韓国における民事司法制度の現状—IT化を踏まえて—

韓国中央大学法学専門大学院教授 田炳西 (Chon ByungSeo)

(第7回例会)

1、2023年11月11日(土)14時00分

1、2号館 282A 講堂

1、テーマ及び報告者

株式会社の自己破産申立てに関する取締役の善管注意義務(東京地判令和3年3月5日LEX/DB25588546)

国士館大学法学部教授 武田 典浩

1、テーマ及び報告者

システムに関する委託契約とセキュリティインシデント

(前橋地判令和5年2月17日(令和2年(ワ)145号/令和2年(ワ)331号))

光和総合法律事務所弁護士 渡邊 涼介

(第8回例会)

1、2023年12月2日(土)14時00分

1、本館 161講堂

1、テーマ及び報告者

退職慰労金支給決議案を株主総会に付議しなかった取締役の責任(福岡高判令和4年12月27日金判1667号16頁)

東京霞ヶ関法律事務所弁護士 遠藤 元一

1、テーマ及び報告者

顧客情報の流出と事業者の責任(東京地判令和5年2月27日2023WLJPCA02279001)

東京経済大学現代法学部教授 上机 美穂

(第9回例会)

1、2024年1月27日(土)14時00分

1、2号館 282A 講堂

1、テーマ及び報告者

株式の取得の仲介取引に関して仲介者の不法行為責任が認められた事例(東京地判令和5年4月17日金判1673号42頁)

NEC キャピタルソリューション株式会社 法務部 弁護士 大野 洋人

1、テーマ及び報告者

実質株主の開示規制について

名古屋学院大学法学部教授 坂東 洋行

税法研究会

(第1回例会)

1、2023年9月30日(土)15時00分

1、Zoom方式による開催

1、テーマ及び報告者

宗教法人とインボイス登録の要否

本学部教授・税理士 阿部 徳幸

1、テーマ及び報告者

農業関連特例・激変緩和措置と零細農家のインボイス登録の要否～消費税インボイス制度と仕入税額控除権の再点検を含めて

白鷗大学名誉教授 石村 耕治

(第2回例会)

1、2023年12月16日(土) 15時00分

1、2号館 282A 講堂 (Zoom 併用)

1、テーマ及び報告者

官製デジタルID (デジタル本人確認) とマイナ保険証～「デジタルID とは何か」
をしっかりと理解しよう!!～

白鷗大学名誉教授 石村 耕治

政経研究所

政治研究会

(第1回例会)

1、2023年5月18日(木) 16時20分

1、2号館 273A

1、テーマ及び報告者

ガバナンス・ネットワークの機能不全に関する研究

本学部助教 福森憲一郎

(第2回例会)

1、2023年10月12日(木) 16時20分

1、2号館 273A

1、テーマ及び報告者

公職選挙法に対する有権者の理解

拓殖大学政経学部准教授 岡田 陽介

(第3回例会)

1、2023年10月26日(木) 17時00分

1、Zoom方式による開催

1、テーマ及び報告者

ロシアによるウクライナ侵攻から読み解く政治体制の「個人化」と国際秩序

愛知学院大学文学部英語英米文化学科講師 大澤 傑

(第4回例会)

1、2024年1月25日(木) 16時30分

1、2号館 273A

1、テーマ及び報告者

日本政治の諸問題

慶應義塾大学教授 河野 武司

経済研究会

(第1回例会)

1、2023年9月28日(木) 16時00分

1、2号館 243

1、テーマ及び報告者

The Effects of Public-Sector Wages : A Local Labor Market Approach

千葉大学社会科学研究院講師 後藤 剛志

公共政策研究会

(第1回例会)

1、2024年1月25日(木) 16時00分

1、2号館 221

1、テーマ及び報告者

障害者政策の国際比較と日本の遅れ—生活保障の基準と理念の違い

本学部准教授 山村 りつ

政経研究所共同研究研究会

(第1回例会)

1、2023年1月30日(月) 13時00分

1、Zoom方式による開催

1、テーマ及び報告者

COVID-19流行下におけるトルコ政治の変容とエルドアン政権の今後

北海学園大学法学部教授 岩坂 将充

(第2回例会)

1、2023年2月17日(金) 16時00分

1、Zoom方式による開催

1、テーマ及び報告者

ブラジルをめぐる地域大国のワクチン外交と反応 —米国・中国・インド・ロシア—

東京外国語大学世界言語社会教育センター専任講師 舩方周一郎

(第3回例会)

1、2023年2月20日(月) 13時30分

1、Zoom方式による開催

1、テーマ及び報告者

表の中立と裏の同盟 —冷戦期におけるスウェーデンの西側軍事協力からウクライナ侵攻とNATO加盟申請までを考える

立教大学法学部兼任講師 清水 謙

1、テーマ及び報告者

コロナ危機とスウェーデン政治

在スウェーデン日本国大使館専門調査員 鈴木 悠史

令和4年度学内学会・研究所合同研究会

1、日時 令和5年3月17日（金） 9：30開場 9：50開会

2、場所 法学部本館第一会議室

司会・進行 岡西 賢治, 出雲 孝, 宮澤 隆義, 山口 仁, 安野 修右

3、自由論題

- | | |
|--------------------------------|-------|
| ① コメをめぐる認識の変容と市民運動 | 原山 浩介 |
| ② 制度間協働論—契約債権債務関係に係る協働を中心に— | 蓮田 哲也 |
| ③ 第二次大戦後の女性と経済学～『婦人の経済学』の意図と意義 | 生垣 琴絵 |
| ④ 証明商標の機能論 | 齋藤 崇 |
| ⑤ 高年齢者雇用安定法のこれから | 中山 明広 |

4、退任記念講演

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| ① 学術と実務との狭間での6年～実務・教育・研究の想定内と想定外～ | 柴田 秀一 |
| ② 研究対象の変遷 | 吉野 篤 |
| ③ 昆虫食の普及について | 高橋 雅夫 |

令和4年度・令和5年度定期無料法律相談会

令和4年度・令和5年度定期無料法律相談会は、千代田区及び校友弁護士の協力を得て開催された。概要は、下記のとおりである。定期無料法律相談会の趣旨である地域社会との交流を図り、学生たちの法学実践教育を行うという目的を達成することができた。

1、日 時

【令和4年度】

(第6回) 令和4年2月25日(土)

【令和5年度】

(第1回) 令和5年6月17日(土)

(第2回) 令和5年7月29日(土)

(第3回) 令和5年9月30日(土)

(第4回) 令和5年10月28日(土)

(第5回) 令和5年12月16日(土)

※いずれも時間は、午後1時～午後3時

2、場 所

法学部5号館

3、参加者(敬称略:50音順)

(専任教員)

早乙女宜宏, 佐々木良行, 清水 恵介, 野中 貴弘, 林 誠吾, 横山 裕一

(校友弁護士)

池長 宏真, 神頭 正光, 小島 直樹, 古川ケニース, 町田 伸明, 渡部 和人

(補助学生)

司法科研究室生 各回2名

4、相談件数・内容

①件数 35件

②内容

消費者問題(訪問販売, マルチ商法, 悪徳商法, インターネット商法など)	2件
労働問題(従業員のトラブル, 解雇, 配置換えなど)	5件
家族関係(離婚, DV, 児童虐待など)	5件
扶養, 相続関係(遺言, 遺産分割)	7件
交通事故	3件
交通事故以外の不法行為(名誉毀損, 器物損壊など)	2件

事業報告

151

近隣問題（道路，境界，騒音，マンション管理など）

1件

貸金，そのほかの債権回収

2件

借地借家

5件

その他

3件

令和5年度法律討論会

第45回法律討論会は、日本大学法学部法学研究所による主催、日本大学法曹会及び日本大学法学部校友会の後援により令和5年12月9日（土）12時00分から法学部10号館1011講堂において開催された。

（出題者）

南部 篤 特任教授

（審査員）

渡邊 結有 裁判官・西尾 浩登 検察官・加藤 秀俊 弁護士

南 由介 教授・三隅 諒 専任講師

（進行）

鶴岡 拓真 弁護士

◆問題

- 1 Aは、氏名不詳の者らと共謀し、金融庁職員になりすまして被害者（79歳）からキャッシュカードをうばい取ることを企てた。その計画は、①氏名不詳の指示役からの合図で、②まず、警察官になりすました別の氏名不詳者が被害者に電話をかけ、「詐欺の被害に対処するため少しのあいだ自分自身でキャッシュカードを封筒に入れ保管することが必要となるが、後に来訪する金融庁職員が説明するので協力してほしい」旨の嘘を述べて信じ込ませ、③続いて、Aが、金融庁職員を装い、二種類の封筒（未使用の空の封筒と、あらかじめ無価値なカードを入れておいたダミー封筒）を準備して被害者宅を訪れ、玄関先等で被害者にキャッシュカードを未使用の空封筒に封入させ、その際、割り印のための印鑑が必要であると告げて被害者が別室等まで取りに向かうためその場を離れた際にキャッシュカード入りの封筒とダミー封筒とをすり替え、キャッシュカード入りの封筒の方を持ち去ってしまうというものであった。④なお、Aの使い走りのような立場にあったBには、この計画を知らされた上で、当日Aに同行し、終始距離を保ちながら辺りに注意を払い、刑事の張り込みを発見した際に合図をする等の役割が与えられていた。
- 2 こうした計画に基づき、まず、令和元年6月8日午後2時過ぎ頃、警察官役の氏名不詳者が被害者の自宅に電話をかけ、被害者に対して、「あなたは詐欺の被害に遭っている可能性がある。被害額を取り戻すためにはキャッシュカードが必要になり、また、これ以上の被害が出ないようにいったん口座を凍結する必要がある。いま、金融庁の職員があなたの家に向かっているので、到着したらその説明に従い、職員が準備し

た封筒の中にキャッシュカードを入れること。職員はその場でキャッシュカードを確認するが、確認後すぐにキャッシュカードは返されるので、自分で3日間は封入したまま自宅で保管すること。キャッシュカードは3日のあいだは使えないので口座からの現金の引出しはできなくなるが協力してほしい。」などと嘘を述べた。

- 3 続いて、同日午後4時10分頃、別の場所に待機していたAが、指示役からの合図を受け、徒歩で被害者宅に向かって出発した。これを見たBも、見失わない程度の距離をとってAの後をついて行った。
- 4 同日午後4時18分頃、Aは、計画どおり金融庁職員になりすまして被害者に面談しキャッシュカードをうばうつもりで、被害者宅まで約140mの路上まで到達したが、そのとき自分が警察官に尾行されていることに気づいた。そこで、その場から指示役に電話をして判断を仰ごうとしたが、すぐに警察官から職務質問を受け、結局犯行を断念した。またこのとき、少し離れた場所で見張りをしていたBも逃げようとしたがあきらめた。こうして、このキャッシュカード不正取得の目的は遂げられずに終わった。A、Bの罪責はどうか。

今年度における法律討論会は、法律討論会実行協議会における昨年度からの議論を踏まえて、2名から5名の6チームが出場し、各チーム一人の立論者が10分以内で論旨を発表し、他の出場チームや傍聴者からの質疑応答に対して15分間応答するというルールのもとに実施した。

討論会に先立ち、日本大学法学部長の小田司教授及び日本大学法曹会会長の野村吉太郎弁護士からの挨拶があり、続いて進行係の鶴岡拓真弁護士から発表の手順と審査基準等の説明がなされたあと討論が開始された。

討論終了後、審査員を代表して加藤秀俊弁護士から審査結果の発表があり、続いて審査員を代表して渡邊結有裁判官からの講評があった。

引き続き表彰式が行われ、法曹会、法学部校友会から優勝チームに法曹会杯・法学部校友会杯が授与された。また、優勝、準優勝及び3位の各チームに対して法曹会から盾が授与されるとともに、法学部校友会から副賞として図書カードが授与された。第4位から第6位の出場者には、法学部校友会から参加賞として図書カードが贈呈された。あわせて、法学研究所から出場者全員に、参加賞として図書カードが授与された。

今年度は、法律討論会終了後本館地下食堂にて出場者・審査員との懇親会を実施した。

成績結果は、以下のとおりである。(カッコ内は、学科・学年)

優勝 (第5組)

小泉 拓也 (法律学科2年)・和泉 諒也 (法律学科2年)
林 千里 (法律学科1年)・濱崎 南沙 (法律学科1年)
松下 朔也 (法律学科1年)

準優勝 (第2組)

鈴木 勇貴 (法律学科3年)・吉岡 優希 (法律学科3年)

第3位 (第1組)

山本 彩斗 (法律学科3年)・倉西 陽子 (法律学科3年)

参加賞 (順不同)

小泉 拓也 (法律学科2年)・和泉 諒也 (法律学科2年)
林 千里 (法律学科1年)・濱崎 南沙 (法律学科1年)
松下 朔也 (法律学科1年)・鈴木 勇貴 (法律学科3年)
吉岡 優希 (法律学科3年)・山本 彩斗 (法律学科3年)
倉西 陽子 (法律学科3年)・新井 伯 (法律学科3年)
長峰 崇英 (法律学科3年)・陳 賀 (法律学科3年)
マ ランキョウ (法律学科4年)・竹田慎一郎 (法律学科3年)
石川 天祥 (法律学科3年)・日浦 郁斗 (法律学科3年)
山口 智子 (法律学科4年)・羽鳥 桃花 (法律学科3年)
太田 龍 (法律学科4年)

優秀質問賞

新井 伯 (法律学科3年)・太田 龍 (法律学科4年)
小泉 拓也 (法律学科2年)・鈴木 勇貴 (法律学科3年)
竹田慎一郎 (法律学科3年)・陳 賀 (法律学科3年)
長峰 崇英 (法律学科3年)・西村奈々伽 (法律学科4年)
マ ランキョウ (法律学科4年)・山本 彩斗 (法律学科3年)

令和5年度国家試験合格者（研究室生）

◆司法書士試験 4名

佐野 亮太（法律学科4年在学中）

島貫 泰行（法律学科4年在学中）

橘田 彩音（法律学科令和4年3月卒業）

中島 剛（法律学科平成31年3月卒業）

◆弁理士試験 2名

藤枝 秀幸（知的財産研究科2年在学中）

山本 王雅（経営法学科令和4年3月卒業）

◆公認会計士試験 2名

西村 魁修（法律学科3年在学中）

金田あかり（法律学科令和4年3月卒業）